

新年の「わいわいさつ」

新年明けましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えることと、お慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが猛威をふるう中、ワクチン接種の着実な推進を始め、町民の皆様、医療機関、事業者の方々への支援など、様々な対策を講じてきました。現在は、3回目のワクチン接種を進めています。新たな変異株が発生し、予断を許さない状況ですが、今後も、皆様の安全・安心を第一に考え、迅速に対応してまいります。

また、大規模災害に備えるための基幹的広域防災拠点・避難所等の整備に向けた準備も着実に進んでいます。令和4年度からは、用地の取得に向け、皆様にご協力をお願いすることも増えてまいります。災害時に皆様の生活を守ることできるよう、県と一丸となり、さらに整備を前進させてまいります。

社会情勢を踏まえた施策の推進も必要です。コロナ禍で、ICTの利活用の遅れが顕在化する中、昨年9月、国はデジタル庁を創設しました。本町においても、デジタル社会の形成に向けた取組を推進してまいります。

さらに、国ではこども庁の創設が検討されているように、未来を担う子どもへの支援も重要な課題です。親子



豊山町長

鈴木邦尚

ともに安心して生活できるまちづくりを目指し、子ども応援体制の強化を図ってまいります。

本年4月、町制施行50周年を迎えます。まちの魅力を再認識し、愛着や誇りを育むとともに、未来への新たなまちづくりの契機となるよう、様々な事業を実施してまいります。

昨年は、50周年サポーターチームの設置、50周年ロゴの募集、そのほかにも多岐にわたる取組を多数実施してまいりました。

今年は、4月下旬に、これまでまちづくりに尽力いただいた方々へ感謝の意をお伝えする式典を予定しております。また、夏には、24時間テレビと協力したイベントも計画しており、50周年の節目を大いに盛り上げてまいります。

50周年を迎える本町が、次の50年、100年に向けさらに発展できるように、町民の皆様とともに、まちづくりを考えていきたいと存じます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き年となりますことを祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

令和四年元旦